ぴったりの表現を見つけるために

語彙ブック

思っていることをうまく表現できない……。
そんなときには、語彙ブックを開いてみよう。
自分の思いや考えにぴったりの表現を見つけて、
言葉の世界を広げよう。

系統	1年	2年	3年
描写	情景を表す言葉	感覚で捉えた言葉	心の動きを表す言葉
言動	心情・行為を表す言葉	人物を表す言葉	慣用句・ことわざ・四字熟語・故事成語
思考	思考するときの言葉	抽象的な概念を表す言葉	批評するときの言葉
コラム	辞典を活用して言葉を広げよう	結び付きに着目して言葉を広げよう	言葉と私

描写

情景を表す言葉

物語や詩で、登場人物の心情と響き合うように描かれた風景や場面の様子を情景という。ここでは、情景描写に用いられることの多い、天気に関わるさまざまな言葉や表現を取り上げた。語感を磨き、ぴったりの表現を探すときに役立てよう。

「雨」に関する表現

- 大雨 ・豪雨 ・暴風雨
- どしゃ降り ・嵐
- バケツをひっくり返したような雨
- ざあざあ
- 雷雨
- 夕立 ・スコール
- 雨脚
- 本降り ・雨風
- にわか雨 ・通り雨
- 雨宿り ・しぐれる
- 大粒の雨
- しとしと
- 蕭々 ・小雨
- 雨だれ ・雨音
- ぱらぱら
- ぽつぽつ
- 霧雨 ・小ぬか雨
- 煙るような雨
- 小やみ
- ぐずついた天気

● 天気の描写の例

雨は蕭々と降っている
馬は草をたべている
尻尾も背中も鬣も ぐっしょりと濡れそぼって
彼らは草をたべている

三好達治「大阿蘇」より

雨があがると、ごんは、ほっとしてあなからはい出ました。空はからっと晴れていて、もずの声がキンキンひびいていました。

新美南吉「ごんぎつね」より

どっどど どどうど どどうど どどう
青いくるみも吹きとばせ
すっぱいかりんも吹きとばせ
どっどど どどうど どどうど どどう
（中略）さわやかな九月一日の朝でした。青ぞらで風がどうと鳴り、日光は運動場いっぱいでした。

宮沢賢治「風の又三郎」より

「曇り」に関する表現

- 今にも泣きだしそうな空
- 黒雲 ・暗雲
- 雨雲が低く垂れ込める
- ひと雨来そうな気配
- 雲行きが怪しい
- 暗雲が漂う
- すっきりしない天気
- 曇天 ・天気が崩れる
- 薄日が差す
- 日がかげる
- 雲がかかる
- 晴れ間がのぞく
- 雨あがり
- いい天気
- 日和

「晴れ」に関する表現

- さんさん
- 晴天 ・晴朗
- 好天 ・晴れやか
- 上天気 ・日本晴れ
- からりと晴れあがる
- 雲一つない
- 晴れ渡る ・快晴
- 抜けるような青空
- 高く澄んだ空
- 日差しが強い
- かんかん照り
- 炎天

● 空などの様子を表す言葉

- うららかな五月の空。
- のどかな春の海。
- 春の柔らかな日差し。
- 穏やかな秋の一日。
- 秋の高く澄んだ空。

● 程度を表す言葉

- まばらに降る雨。
- 雨風が激しくなる。
- すさまじい風。
- 過酷な暑さ。
- 猛烈な台風。

● 温度に関する表現

- 春先の肌寒い日。
- 寒々とした風景。
- 生ぬるい風。
- 気候の温暖な土地。
- 灼熱の太陽。

● 擬音語・擬態語（オノマトペ）

- 雨がざあざあと降りしきる。
- 雨粒がぽつりと落ちる。
- 雪がしんしんと降り積もる。
- 朝日がさんさんと輝く。
- 春風がそよそよと吹く。

情景描写　風景に思いを託す

物語や随筆、日記などを書くとき、情景描写を工夫することで、そのときの思いや考えをより鮮やかに描くことができる。

例「空には暗雲が垂れ込め、雨がぽつりと落ちてきた。」
→これから何か悪いことが起こりそうな、不安な気持ち。

例「雨があがり、抜けるような青空が広がった。」
→不安なことがなくなり、前向きで明るい気持ち。

言動

心情・行為を表す言葉

心情や行為を表現するとき、どんな言葉がぴったりくるだろうか。自分に合った言葉や表現を考える参考にしよう。

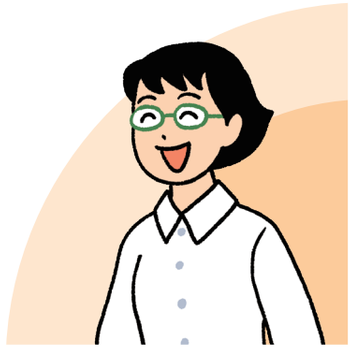
心情を表す言葉

うれしい

- 喜ぶ「合格を～」
- 歓喜「勝利に～する」
- はしゃぐ「お祭りで～」
- 有頂天「褒められて～になる」
- 声が弾む「吉報に～」
- 心が弾む「旅行が近づき～」
- 会心の笑み「～を浮かべる」
- うきうき「～と買い物に行く」

楽しい

- 興じる「趣味に～」
- たんのうする「落語を～」
- 満喫「豪華な料理を～する」
- 愉快「友達と～な話をする」
- 享受「芸術作品を～する」
- 充足「～した生活」
- 爽快「思い切り運動して～だ」
- 胸が躍る「新しい出会いに～」
- わくわく「～しながら出番を待つ」



悲しい

- 悲しむ「別れを～」
- 哀れ「～な結末」
- 悲痛「～な経験」
- 胸がつかえる「悲劇に～」
- 胸が塞がる「心配事に～」
- うなだれる「力を発揮できず～」
- 断腸の思い「～で諦める」
- しんみり「別れぎわ～とする」

怒る

- いきどおる「心ない言葉に～」
- 激怒「納得がいかず～する」
- 憤慨「身勝手な行動に～する」
- むしゃくしゃ「～する出来事」
- 腹立たしい「自分の失敗が～」
- 頭にくる「ばかにされて～」
- はらわたが煮えくり返る「彼の態度に～」
- ぷんぷん「怒って～している」

行為を表す言葉

話す

- 語る「夢を～」
- 会話「英語で～する」
- 懇談「～会」
- 語らう「友達と共に～」
- 語りかける「そっと～」
- 言葉を交わす「初めて～」
- 口をきく「生意気な～」

聞く（聴く・きく）

- 問う「真偽を～」
- 尋ねる「道を～」
- 質問「不明な点を～する」
- 問いただす「事実関係を～」
- 聞き入る「祖母の話に～」
- 傾聴「～する態度を養う」
- 耳を貸す「忠告に～」

書く

- 記す「住所を～」
- 執筆「エッセイを～する」
- つづる「文章を～」
- したためる「手紙を～」
- 書き留める「伝言を～」
- 筆を執る「返信の～」
- 記録「議事を～する」

読む

- 朗読「絵本を～する」
- 通読「資料を～する」
- 判読「古い書物を～する」
- 閲覧「図書を～する」
- ひもとく「古典を～」
- 字面を追う「必死に～」
- 目を通す「書類に～」

表す

- 表現「言葉で～する」
- 表出「感情を～する」
- 表明「自分の考えを～する」
- 表示「原材料を～する」
- 打ち出す「新しい方針を～」
- 示す「問題点を～」

がんばる

- 努力「日々～を惜しまない」
- 励む「練習に～」
- 努める「安全運転に～」
- 尽力「地域活性化に～する」
- 骨を折る「設営に～」
- 粉骨砕身「～勉強する」
- ベストを尽くす「今の～」

競う

- 争う「優勝を～」
- 競争「～心を保つ」
- 競合「～するチーム」
- せる「僅差で一位を～」
- 張り合う「意地を～」
- 向こうを張る「ライバルの～」
- しのぎを削る「互いに～」

暮らす

- 生活「穏やかな～」
- 過ごす「慌ただしく～」
- 自活「実家を離れて～する」
- 起居「～を共にする」
- 生計を立てる「～手段」
- 営む「暮らしを～」
- 世を渡る「一芸で～」

訪ねる

- 訪れる「友人の家を～」
- 訪問「会社～」
- 来訪「～者」
- 往訪「はるばる～する」
- 足を運ぶ「何度も～」
- 門をくぐる「母校の～」
- 赴く「現地に～」

思考

思考するときの言葉

思考を整理したり、交流などを通して広げたり深めたりするとき、どんな言葉を使うとよいだろう。目的や場面に応じて使ってみよう。

問いを立てる

- なぜ○○か
- ○○は□□か
- ○○とは何か
- ○○はどういうことか
- どのような
- 何のために
- どうすれば
- 疑問点は

発想を広げる

- 加えて／他にも
- ○○に関連して
- それならば

発想を変える

- 見方／視点を変えれば
- 別の考え方をすれば

考えを引き出す

- ○○なのはなぜか
- 具体的にどういうことか
- 例えばどういうことか
- ○○について詳しく教えてほしい

分析する

- ○○に着目すると
- ○○という方法で
- 全体の傾向として
- ○○をどう考えるか
- ○○の関係を整理すると
- その背景には何があるか
- 両者はどう関連するか
- ○○にとってどんな効果／価値があるか

比較・分類する

- ○○と比べると
- 共通点／相違点は
- メリット／デメリットは
- 前者に対して後者は
- ○○の観点で分けると

組み合わせる

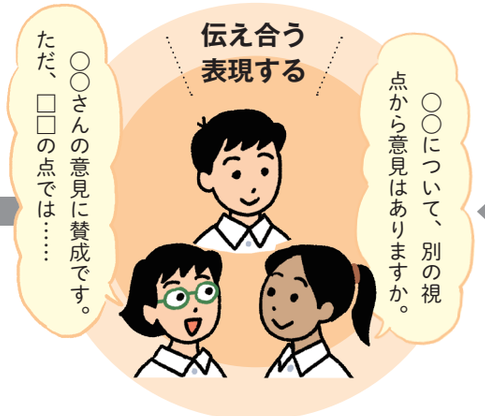
- ○○と□□を合わせると
- ○○とつなげて考えると

順序立てる

- まず、／次に、
- 第一に、／第二に、
- 時系列で整理すると
- この流れから考えると

仮説を立てる

- 仮に○○とすると
- ○○から□□といえるのではないか



伝え合う

- 話し合いの目的／ゴールは
- 私の意見／立場は
- ここでいう「○○」とは、□□ということか
- つまり○○ということか
- さらに○○してはどうか
- ○○の点では同じ考えだが、□□の点では
- 反対の立場から見ると

話題を整理する

- ここまで、○○と□□の観点から意見が出たが
- 今の話題は○○なので、○○についての意見を

根拠を挙げる

- その根拠として
- そのように考えたのは
- ○○に基づいて
- 「○○」によると

原因・結果を示す

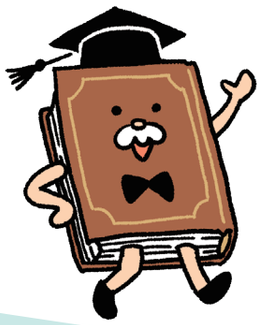
- なぜなら
- ○○によって
- ○○が原因で
- この結果から考えられる原因は
- ○○の結果
- ○○が□□をもたらす
- ○○は□□だからだ

振り返る

- ○○を通して□□を学んだ
- ○○を□□に生かしたい
- ○○という視点に気づいた
- できるようになったことは
- 工夫／試行錯誤した点は
- 改善点は
- ○○さんの意見を受けて
- 最初は○○だったが、□□をきっかけに
- 新たに○○という課題が

話をまとめる

- このように
- したがって
- 以上のことから
- 総合すると
- ここまでをまとめると
- 今日決まったことは
- 課題として残ったのは
- ○○は結論が出なかったが、□□については



コラム

辞典を活用して言葉を広げよう

さまざまな辞典を使いこなすことによって、言葉を広げることができる。「驚く」に関連する言葉について調べてみよう。

国語辞典

言葉の意味や用例を説明した辞典。

おどろ-く【驚く】
思いがけない出来事で、心が騒ぐ。びっくりする。

類語辞典

意味が似ている言葉を集め、意味の違いなどを説明した辞典。

飛び上がる
びっくりする
愕然（がくぜん）とする
仰天する
驚嘆する
のけ反る
たまげる

擬音語・擬態語辞典

音声や、ものの様子をそれらしく表す擬音語・擬態語を集めた辞典。

ぎくり
ぎょっと
はっと
どきり

ことわざ・慣用句辞典

ことわざや慣用句を集め、意味や使い方について説明した辞典。

意表をつかれる
寝耳に水
肝を冷やす
舌を巻く
目を丸くする

古語辞典

古い時代に使われていた日本語を集めた辞典。

あさましがる
驚く
耳驚く

他にも、心情を表す言葉や比喩表現、外来語を集めたものなど、さまざまな辞典があるよ。お気に入りの辞典を探してみよう。